

「学ぶ旅」 視察研修受け入れ施設のご案内



すべて、元保護犬でした



対象団体	福祉団体・民生委員視察研修・福祉協議会など
受け入れ可能人数	最大300名/1回
見学所要時間	60分より(犬の健康状況を考慮し最大90分まで)
費用	@500円以上の寄付金(現金のみ) 台数口の場合は近隣施設別会場になる為、別途会場費15000円程度
駐車場	大型バス10台程度可
場所	上伊那郡宮田村 (ビアンデさくら亭より約15分)



詳細	社会福祉協会 日本聴導犬協会にて検索 HPあり
ご案内(手配)	ビアンデさくら亭(駒ヶ根店) 0265-81-4186 F82-2772 HP http://viande1129.com/

モデルコース

各地・・・駒ヶ根IC(又は駒ヶ岳SA スマートインター)
 養命酒駒ヶ根工場(工場見学) 11:00-12:00
 ビアンデさくら亭(昼食) 12:15-13:15
 日本聴導犬普及協会(デモンストレーション) 13:30-14:30
 駒ヶ根IC 14:45
 *養命酒駒ヶ根工場の受け入れ人数(1回)は120名程度になります

メモ

あまり知られていない

聴導犬のお仕事

耳の不自由な方を介助するのがお仕事です



聴導犬の仕事①：聴覚障害者の方々の命を安全にたもつ

- 睡眠時でも、警報機が鳴れば、ユーザーを起こして「伏せ」をして危険をしらせます。
- 自宅だけでなく、デパートや宿泊先で、煙報知器の音は伏せをして「危険」だとしらせます。
- 有事の際の避難確認のドアノック等を教えます。
- 家の中でも、事故は起きます。助けを呼びたいときは、家族を呼びに行きます。
- 赤ちゃんの泣き声をすぐにしらせることから、ひきつけや泣くことによる嘔吐などを防ぎます。

聴導犬の仕事②：家屋の中で、必要な音をしらせる

- 目覚まし時計の音→寝床まで起こしに来る
- 料理タイマーの音→タイマーの場所まで導く(タイマーは、電子レンジや調理時間のほか、洗濯機や風呂の水がいっぱいになった時などにも使えます)
- ピーピーケトル(笛吹きやかん)の音→やかんの場所まで導く
- ドアベルの音→訪問客がきたことをしらせる
- FAX や電話の音→電話機の所まで導く
- 赤ちゃんや幼児の泣き声→赤ん坊や幼児のいる所まで導く
- 携帯用の呼び鈴の音→(郵便局や病院などの順番待ちで、受付の人に鳴らしてもらいます) 受付まで導く
- 煙報知器の音→伏せをして「危険」をしらせる
- 人を呼んでくる→(家屋内に限る)呼んでいる人の所まで導く

日本では、目の不自由な方は約 30 万人、耳の不自由な方は約 35 万人とされています。日本での聴導犬の歴史は浅く、実際に活躍している聴導犬の数は数十頭・アメリカで約 6000 頭(推計)、英国では 1500 頭と比べて認知度含め圧倒的に少ないのが現状です。

日本聴導犬協会では、ユーザーとなる聴覚障害者が希望する、屋内での必要な音を 8 種類まで訓練します。そして、障害をもたれる方の安心と安全を運ぶ、心の支えになります。